

母親の一念

長野市 池 沢 悦 二

二男の資剛が、「金も要らなきや物も要らぬ俺は人の心がほしい」

と発心して家族にも云わず、松代眞田家の菩提寺長国寺吉田興山老師の許へ出家してしまった。上智大学経済学部を卒業、日本アイビーエムへ入社、四年間社会人として勤務していた二男の突然の出家は吾が家にとって正に青天の霹靂であつた。

人間生きて行くためには衣食住の三要素が必ずである。食住は寺であるから何とかなるとしても、肝心なものは衣服である。在家では想像

もつかないお衣、お袈裟が常服であり、何にも判らない母親は長国寺を訪ねた。

頭を丸坊主にした彼は白の襦袢に作務衣を着て靜かに庭を掃いていた、そばへ寄って見ると足袋まで師匠のおふるである。師匠は「お母さん心配ありませんよ。みんな私のふるいので間に合せていますから」とのん気に笑っている。時に間に合せてもいいかも知れないがこれから何十年修行の間、彼が一生不自由なく着るものを作って協力してやるのが母のつとめだと思い、早速白いサラシの襦袢から作業が始つたのである。本人が今まで着用していた背廣から下着の類

まで、娑婆とのお別れだと云って友人や知人に
みなプレゼントして長国寺に入山したもので、
着るものには全くまいってしまつた次第です。

自ら選んだ道首にしん入をかけた道、命をかけた道歩こうと決意した吾子の心根に、一番心打たれたのは母親だつたわけです。

長国寺の吉田興山老師は「お袈裟をかけて坐禪する——それでおしまい」と云う沢木興道老師の弟子であり其の教えを守る第一人者で、沢木老師共々律になつたお袈裟（如法衣）の縫い方をひろく在家出家の人々にすすめておられる人で、吾子のためにお袈裟を把針しようと思つた意した女房のよき師匠でもありました。昭和五十二年長国寺お授戒が勤まり其の折、吉田興山老師は自分の師匠であつた沢木老師愛用の十五条糞掃衣を持参、初めて拝見させてくれました。其のお袈裟の美しさ莊嚴さに只々心打たれ魅せられてしまい、どうしても把針したい。自分

の目の確かなうちに十肩の悲願を立てたのでした。興山老師のおすすめで一宮市常宿寺岡本光文尼和尚の許へ弟子入りし、其れから法衣を縫う事に精進するのでした。

岡本光文尼は沢木興道老師の最後まで師に仕えた尼僧さんで、名古屋の尼僧学林のお袈裟の先生をしている方で、春秋二回自坊を開放してお袈裟の縫い方を教えて下さる方で、全国から若い僧侶、尼僧さん、寺族の方、篤信の婦人、正に千差万別若い人から八十歳すぎの方々までが集つて来ております。

早朝四時半起床洗面、五時から坐禪（四〇分）、朝課を済ませ朝食（おかゆ玄米）。朝食後は如法衣の研究家久馬慧忠老師のお袈裟の講義二時間。午後からは夫々に自分の目標とする七条衣、九条衣、絳子にて一心不乱に把針に三昧する訳です。一週間この寺に泊まつての修行です（今でも行われています）。長野に帰りどうし

でも判らない所が出てくると、お願いして一宮から長野までお出ましを願ひ、努力を重ねました。すでに七条衣、九条、十三条、廿五条の大衣まで完成し、癒々念願の遠山十五条蓑掃衣に取り組む訳であります、其の第一作は息子「紫山」が北米開教師として渡米する壮行会の席上、贈として贈呈したものでした。丁度其の壮行会に参加された總持寺副監院大海力雄老師は「これはすばらしい。お母さん、私もほしいよ。私も一肩お願いしますよ」と依頼され二肩目は大海老師に、

- 三肩目は紫山の受業師 吉田興山老師
- 四肩目はアメリカ禅センター 前角博雄老師
- 五肩目は秋田松庵主現師匠 渡辺昭雄老師
- 六肩目は横浜善光寺 黒田武志(大圓)老師
- 七肩目は私の菩提寺 佐藤智賢老師
- 八肩目は大本山總持寺貫首 梅田信隆禪師
- 九肩目は大本山永平寺貫首 丹羽廉芳禪師

- 十肩目は秋田補陀寺 鈴木鉄心老師
- 十一肩目は吉田天周院 黒柳祖道老師
- 十二肩目は大田原光真寺 黒田光純老師
- 十三肩目は地蔵庵主 鈴木祖光尼和尚

にと、当初十肩の悲願が總持寺の禪師さまから「十肩なんて区切らずにはてしなくおつづけ下さい」とお言葉をいただき無涯とご揮毫を贈り、更に発奮して遂に十三肩を実現した訳です。現在には細かな仕事なので蓑掃衣は休んで、直綴とか改良衣とか作務衣等々に針を進めています。

この様に吾が子の出家に依り一念発起して最高のお袈裟の把針に全精神を傾け、ご縁のある御住職に謹上するご縁をいただけただけの女性は本当に幸せな人だと思ひ、衣財集めや寺との連絡等使い走りに協力した私も、なんとか極楽浄土へ行けそうな気がします。ありがたいことだと感謝しています。

母親の一念 糞掃衣

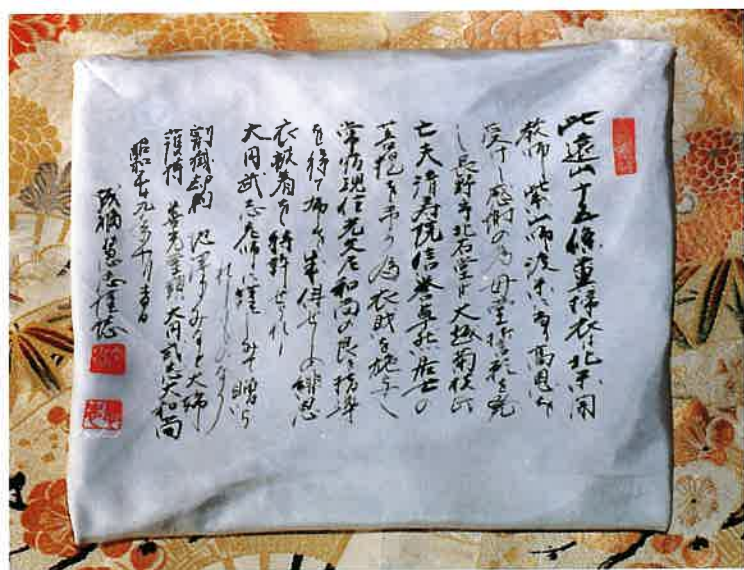


昌禅寺お授戒の折、昌禅寺に献上してあった十五條糞掃衣を着用され、須弥壇に向かわれる丹羽廉芳禅師さま



池沢みなと大姉把針の糞掃衣謹呈先

- 紫山（息子）
- 總持寺副監院 大海力雄老師
- 紫山受業師 吉田興山老師
- アメリカ力禅センター 前角博雄老師
- 秋田松庵主現師匠 渡辺昭雄老師
- 横浜善光寺 黒田武志（大圓）老師
- 菩提寺 佐藤智賢老師
- 大本山總持寺貫首 梅田信隆禪師
- 大本山永平寺貫首 丹羽廉芳禪師
- 秋田補陀寺 鈴木鉄心老師
- 吉田町天周院 黒柳祖道老師
- 大田原光真寺 黒田光純老師
- 地藏庵主 鈴木尼和尚





黒田方丈に謹呈されたお袈裟の部分

箱書き

